第33回(令和5年度) 全国福祉医療施設大会

~分科会実践発表~

《募集要綱》

今年度の全国福祉医療施設大会は、令和 5 年 10 月 23 日 (月) ~24 日 (火) の 2 日間、「京都ガーデンパレス」(京都府) にて開催します。

つきましては、<u>大会第1日目に開催する「分科会」の実践発表を募集いたします</u>ので、下記要綱によりご応募ください。

- 1. 発表日時 令和5年10月23日(月)15:30~17:30
- 2.会場京都ガーデンパレス
- 3. 発表時間 1つのテーマにつき 25 分程度を予定
- 4. **応募方法** 裏面の応募用紙に必要事項を記載し、下記事務局まで FAX にてお送りください。 決定後、事務局より原稿準備等の詳細についてご連絡いたします。
- 5. 応募締切 令和5年9月25日(月) (※発表資料の原稿締め切りは10月上旬の予定)
- 6. 発表者の決定 応募多数の場合は、締切後に発表者を決定しお知らせします。
- 7. **そ の 他** (1) 分科会は、①**経営実践報告・福祉医療実践報告**、②**MSW実践報告** 以上、2つを予定しております。(裏面参照)
 - (2) 分科会当日、15:45 より各分科会の進行役および発表者にご参集いただき、進行確認等の事前打ち合わせを行う予定ですので、ご予定くださるようお願いいたします。
 - (3) 恐縮ですが、発表者も参加申込みをお願いいたします。

【お問合せ先】

社会福祉法人 全国社会福祉協議会 法人振興部内 全国福祉医療施設協議会 事務局(担当:青山) 〒100-8980 東京都千代田区霞が関3-3-2新霞が関ビル TEL. 03-3581-7819 FAX. 03-3581-7928 E-mail z-hojinsinko@shakyo.or.jp

■各分科会の発表テーマについて(例示)

■第1分科会「経営実践·福祉医療実践報告」

【内容】全世代型対応の社会保障制度が進められる中での実践

- 経営実践(経営効率化、事故防止、人材確保・育成等)
- 福祉医療実践(地域共生社会や地域包括ケアシステム構築に向けた取り組み、ホームレスや外国人、 D V 被害者等への医療提供、無医地区・離島への診療派遣等)
- 看護·介護実践
- 経営主体の連携・協働実践
- 多角化·多機能化実践

【発表テーマ例】

「地域包括ケア時代への対応〜地域を支える医療〜」「地域支援とネットワークづくり」

「経営改善に向けての取り組み」「看護管理者として病院経営を考える」

「無料低額診療事業の新たな試み」等

■第2分科会「MSW 実践報告」

【内容】地域共生社会の実現に向けた実践

- 生活困窮者支援への取り組み
- 制度の狭間にある方々への取り組み
- アウトリーチの取り組み事例
- 地域における公益的な取り組みや社会資源の開発と連携
- 困難事例や地域特性による課題への取り組み
- 治療終了後の支援(連携)事例
- 地域におけるソーシャルワーク機能の展開 等
- ※「MSW 実践報告」は取り組みの成功事例だけではなく、日々業務をする上で、課題や悩みを抱えながら 対応しているような事例を募集して、会員施設で課題を共有し、それぞれの施設において問題解決への糸 口となるような分科会を開催することを目標としています。

【発表テーマ例】

「なぜMSWは困ったのか?~○○事例の検討から~」

「当院が抱える無料低額診療事業の課題」

「路上生活を余儀なくされた生活困窮者への支援の一例」

「難民申請者の受診援助 ~難民ケースを通して~ |

「支援団体とのネットワーク構築が及ぼしたソーシャルワークへの影響」等

たくさんのご応募、お待ちしております。

第 33 回(令和 5 年度)全国福祉医療施設大会 分科会実践発表 応募用紙

【発表者氏名】	
(ふりがな)	
※複数名でご発表される	
場合は代表者に○を	
付けてください	
病院·診療所名	
	あてはまるものに○印をお付けください。
	1. 経営実践報告・福祉医療実践報告
	2. MSW実践報告
発表内容(テーマ)	
7020.31	
	
代表者連絡先	TEL:
	FAX:
	e メールアドレス:
	あてはまるものに印をご記入ください
機材の使用	□パワーポイント使用
	(□ノート PC 持参 □USB のみ持参)
	_ □機材は使用しない □ 未定
	.,_